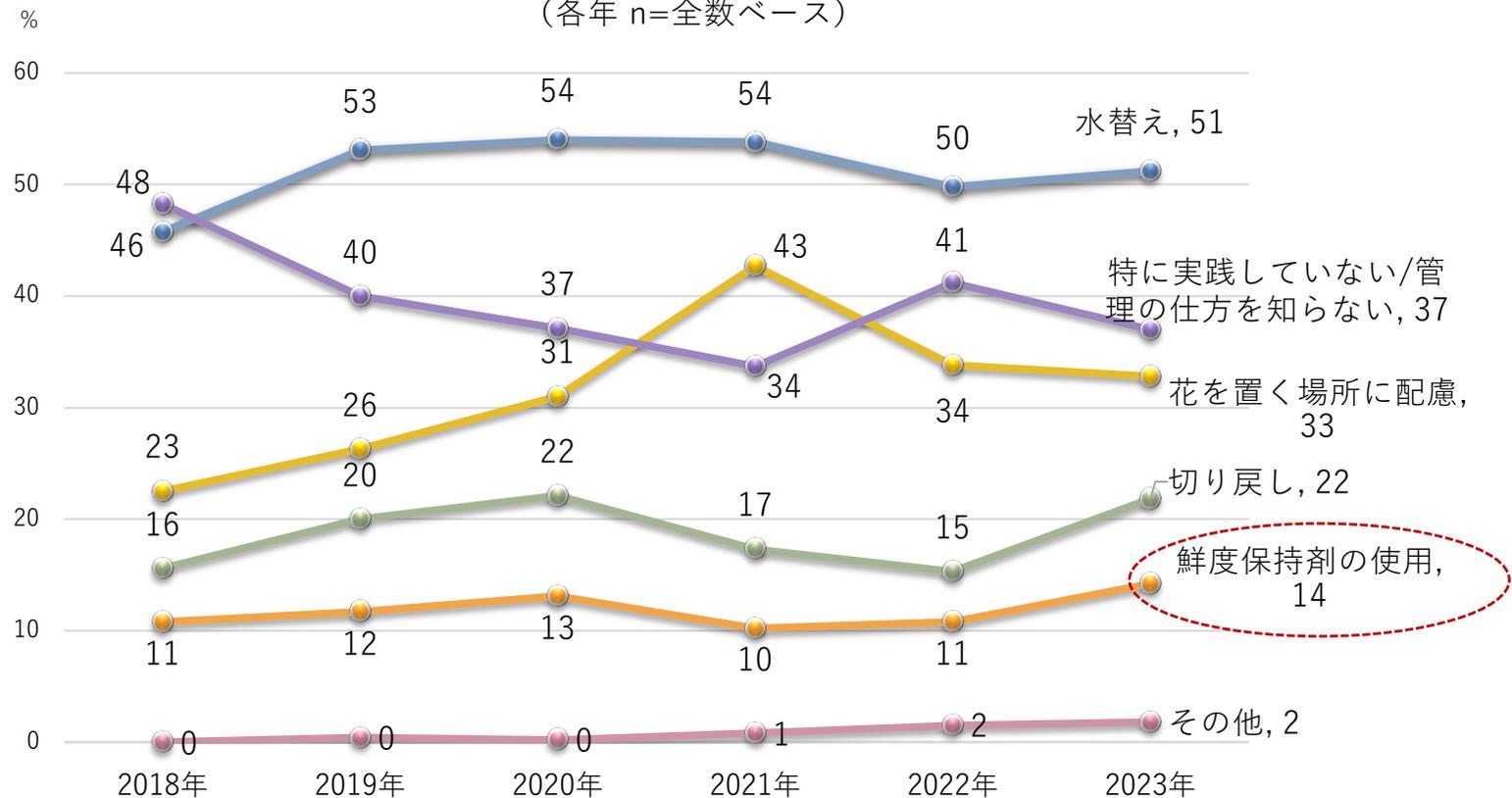


鮮度保持剤使用は14%へ（前年比3.4ポイント上昇）

花の管理の実践 推移 2018～2023年

(各年 n=全数ベース)



注：2018年は、これらの項目の認知度を聞いたのち、認知者に実践度を聞く2段階形式
 2021年まで男女比4：6、n=520、2022年から5：5、n=600。2008～2021年はマクロミル、2022年からインテージで調査
 2023年未既婚比を国勢調査に準じて調整、n=500
 出典：国産花き生産流通強化推進協議会（2023）「花の消費選好」

● 日持ち保証販売の認知、利用率、利用意向

Q19、Q20

「日持ち保証販売」

認知率 22%

※「聞いたことはあるが利用したことはない」と「利用したことがある」の合計

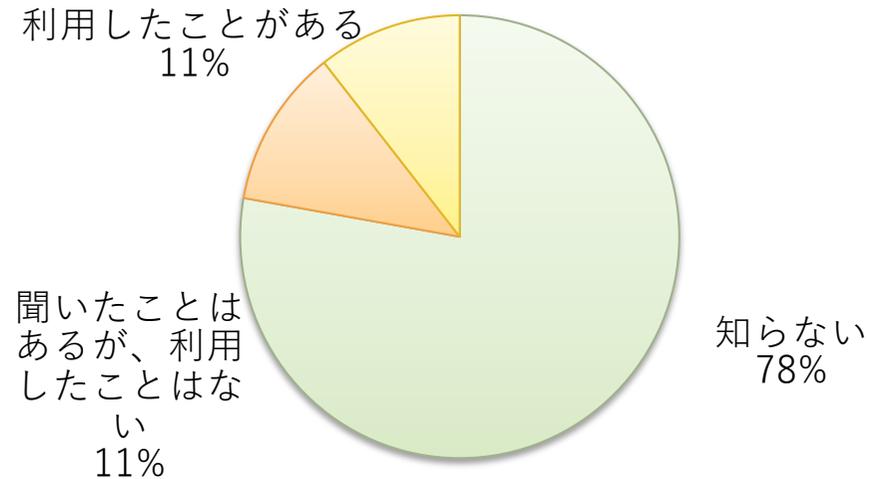
利用経験率 11%

利用意向 28%

「わからない」が6割

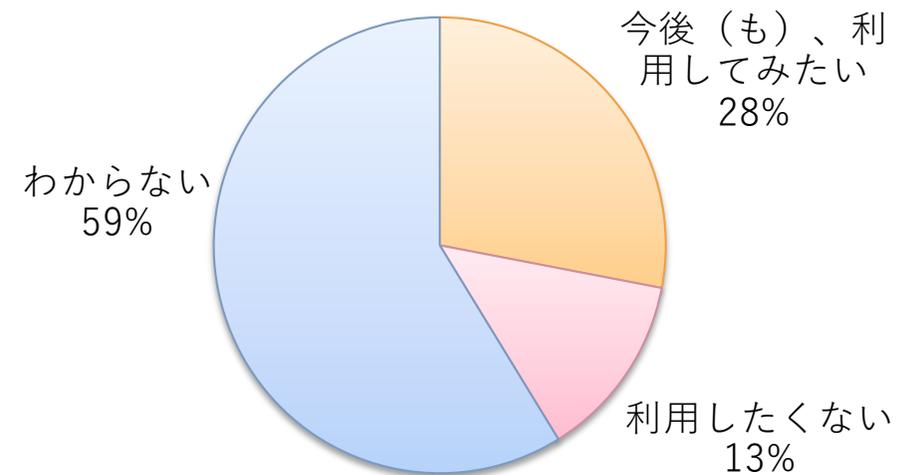
「日持ち保証販売」の認知率

(n = 500)



「日持ち保証販売」の利用意向

(n = 500)

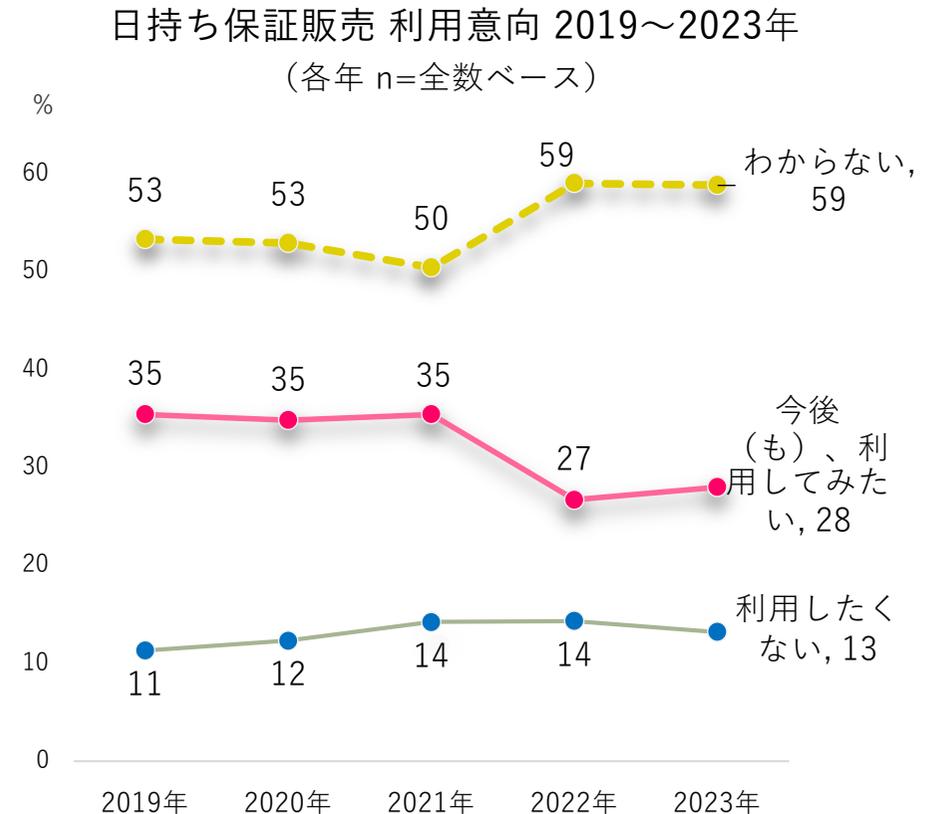
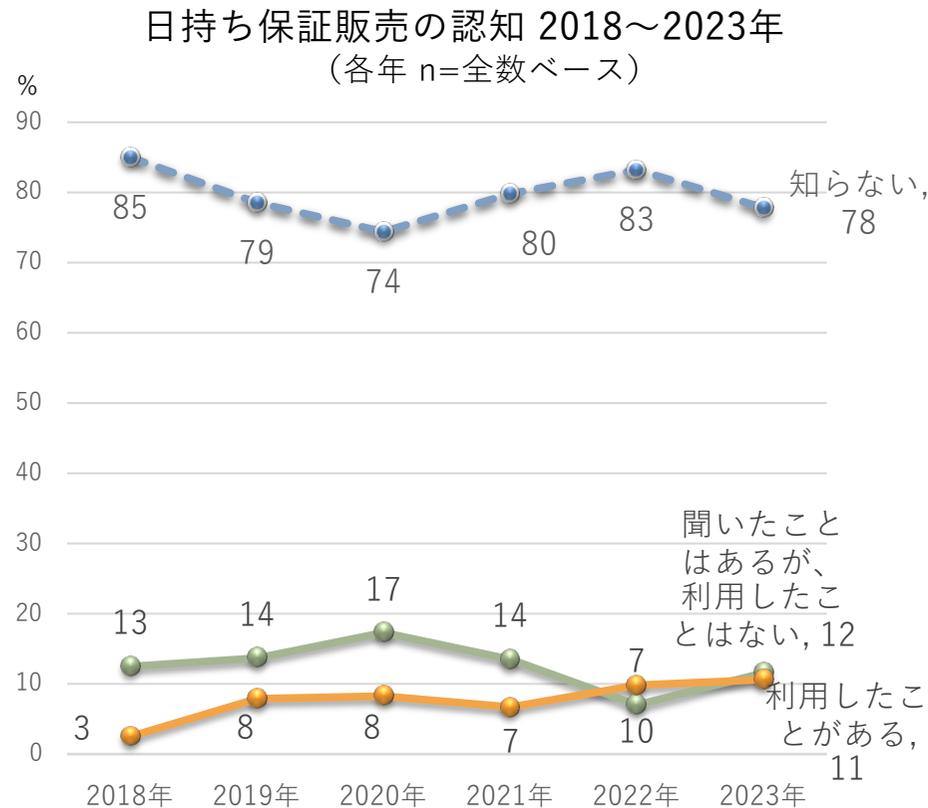


● 日持ち保証販売の認知、利用率、利用意向 推移

Q19、Q20

「日持ち保証販売」
認知率は22%で、22年比5.4ポイント増

利用意向は 28%
前年比 1.3ポイント増



注：認知率は「聞いたことはあるが利用したことはない」と「利用したことがある」の合計
2021年まで男女比4：6、n=520、2022年から5：5、n=600。2008～2021年はマクロミル、2022年からインテージで調査
2023年未既婚比を国勢調査に準じて調整、n=500
出典：国産花き生産流通強化推進協議会（2023）「花の消費選好」

環境配慮

● 環境・品質ラベルの認知率、購入率

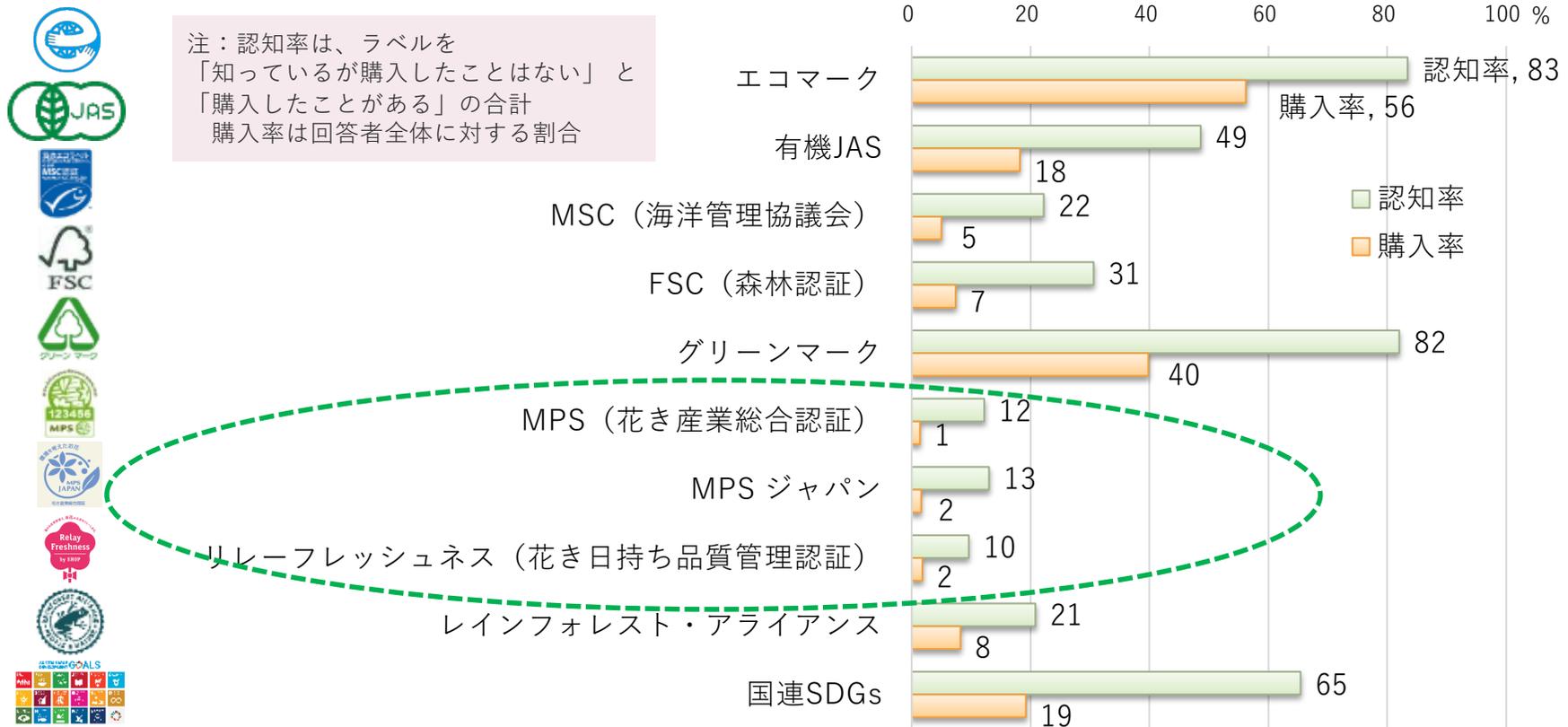
Q21、Q22

名称とロゴを提示して認知を聞く 認知率はブレあり

国連SDGsの認知率は、2019年13% → 現在65% 4年で約5倍だが、やや鈍化

花の認証の購入率は MPS 1.4%、リレーフレッシュネス 1.8%

環境、品質ラベルの認知率と購入率 (n=500)



注：認知率はラベルを「見た事がある」と「意味が分かる」の合計
購入率は、各ラベルとも認知者に尋ねた後、全体の回答者数で割り戻して算出
出典：国産花き生産流通強化推進協議会（2023）「花の消費選好」